

ふるさと かぬま 『絆』 ビジョン

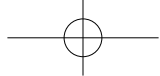
2012 - 2021

自然と共に歩む

人情味あふれる 絆 のまち



平成24年3月
栃木県鹿沼市



「花と緑と清流のまち」「笑顔あふれる優しいまち」の創造

東日本大震災の影響に加え、人口減少による活力の低下、低迷する経済状況など将来への不安が増大し、さらには自治体を取り巻く環境も大きく変化し、市町村が果たす役割と期待は今まで以上に大きくなってきています。

そのような状況の中、本市では、著しく変化する時代に適切に対応するため、新たなまちづくりの指針となる第6次総合計画「ふるさと かぬま『絆』ビジョン」を策定いたしました。

策定にあたっては、本市の特性や時代の潮流の変化を的確に捉えつつ、多様なニーズやまちづくりの課題について、多くの市民の皆様の意見を拝聴しながら、将来の本市のありべき姿や目標を実現するためのシナリオを描き、「自然と共に歩む 人情味あふれる絆のまち」を将来都市像に掲げました。

地域力が問われる時代にあって、市民一人ひとりが、自立と共生の理念を育み、自ら考え、主体的に行動し、自らの暮らすまちの未来に、自ら責任を持っていただくことが、人と人との信頼関係を構築し、家族や地域の絆といった普遍的価値観の醸成・発展につながるものと思います。

また、目指すべき都市像について、市民との共有化を図りつつ実現していくことが、市民がこのまちに住んでいることに誇りと安らぎを持つことにつながり、ひいては現在の不透明感や閉塞感を払拭し得るものと思います。

そのようなことから、新しい総合計画に沿って市政への市民参画を促進しながら、市民をはじめとするあらゆる主体と行政による協働のまちづくりを総合的に進め、市民一人ひとりが活力を持ち、やすらぎを感じながら安心して暮らすことができるまちづくりに取り組んでまいりますので、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。



2012年3月

鹿沼市長 佐藤 信

○鹿沼市では、著しく変化する時代に適切に対応するため、まちづくりの課題を人々の暮らしの視点に立って整理し、総合的なまちづくりの指針として、新たに「第6次鹿沼市総合計画」を策定しました。

- ▶第1次総合計画 (1971-1980)
都市像：余裕ある豊かな都市
- ▶第2次総合計画 (1976-1985)
都市像：21世紀に向かって 個性豊かな人間環境都市
- ▶第3次総合計画 (1986-1995)
都市像：個性豊かな潤いと活力のあるまち
- ▶第4次総合計画 (1996-2010)
都市像：人と自然が彩る「風景のある住みよいまち」
- ▶第5次総合計画 (2007-2016)
都市像：人と自然が調和した“元気なまち・かぬま”

第6次総合計画

| H24 | H25 | H26 | H27 | H28 | H29 | H30 | H31 | H32 | H33 |
|-----------------------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 第6次鹿沼市総合計画基本構想 ふるさと かぬま『絆』ビジョン | | | | | | | | | |
| 基本計画（前期） 2012-2016 | | | | | 基本計画（後期） 2017-2021 | | | | |
| 実施 計画 2012 | 実施 計画 2013 | 実施 計画 2014 | 実施 計画 2015 | 実施 計画 2016 | 実施 計画 2017 | 実施 計画 2018 | 実施 計画 2019 | 実施 計画 2020 | 実施 計画 2021 |

将来都市像

し ぜん と も あゆ
自然と共に歩む
にんじょう み きずな
人情味あふれる絆のまち

《キーワード》

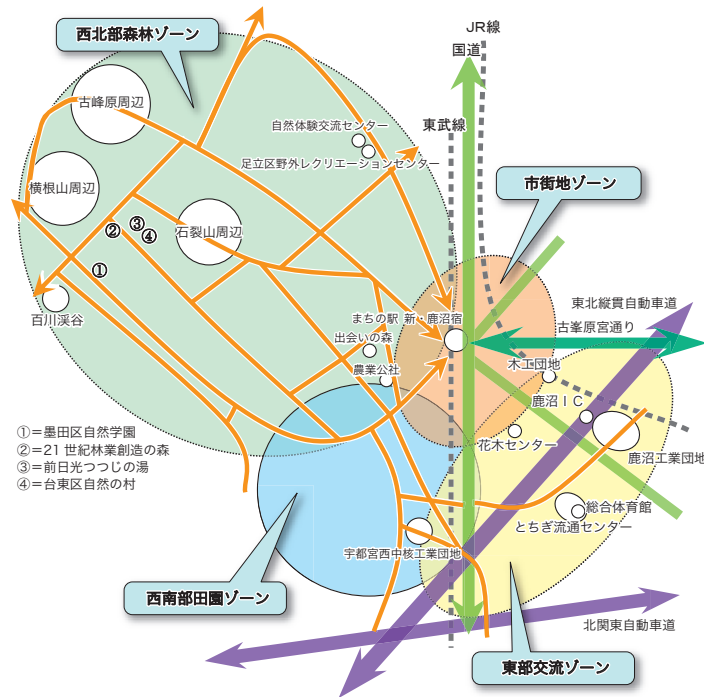
自 然・・・花・緑・清流などのかぬまの風景
人情味・・・笑顔に満ちた かぬまの人々の
思いやり
絆・・・未来に向けて 断つことができない
人と人・思いと想いの結びつき

かぬまの将来の姿

- 【既存の都市基盤を活かし 集約されたまち】
- 【多様な主体と連携した 協働のまち】
- 【地域資源と新たな力を 活かすまち】
- 【自らの力を活かし 安心して暮らせるまち】
- 【交流と連携による 魅力あふれるまち】
- 【多彩な人材を育み 活力ある元気なまち】

ふるさとかぬま『絆』ビジョン

●地域振興のゾーン設定とゾーンごとの地域振興方針



① 西北部森林ゾーン

前日光県立自然公園を背景として、豊かな緑と美しい清流に囲まれた快適な住環境を創出するとともに、都市と農村の交流を促進する地域

西北部の山間地域には、豊かで優れた森林資源や清流、関東を一望できる高原の景観、歴史的な文化財などが存在し、林業や農業、観光・レクリエーション産業が営まれています。

これらの自然環境の保全と活用を努めるとともに、固有の文化を踏まえた地域住民の生活環境の向上や、地域特性を活かした農林業の振興を図り、さらに市民や都市住民などへの観光・レクリエーションの場としての利用を促進します。

② 市街地ゾーン

県西部の中心として、いまある都市基盤を有効に活用しながら、圏域の産業振興拠点、活性化拠点を形成する地域

市街地ゾーンにおいては、環境都市・健康都市として、環境や健康・福祉に配慮した人にやさしい都市基盤の充実を図るとともに、「まちな駅“新・鹿沼宿”」や多くの歴史的な文化施設などを活用し、人々が集い、魅力的で活気あふれる市街地の形成を目指します。

また、市全体の一体化が促進されるよう、リーバスやデマンド交通などによる市内各地域とのネットワークの構築や、いまある都市基盤を有効に活用しながら、多核連携型のコンパクトなまちを目指すとともに、商業地域の活性化支援策や生活利便施設の誘導などにより、人々の交流を促進します。

③ 東部交流ゾーン

県央地域の都市機能の一翼を担う広域交流施設や工業団地などの産業基盤が集積し、県央の産業・交通・交流の拠点として発展が期待される地域

東部地域は、鹿沼インターチェンジを中心に、工業団地や流通センター、花木センター、運転免許センター、鹿沼総合体育館などが集積しているほか、近接して東西の大動脈である北関東自動車道が走り、県央の産業・交通・交流拠点地域として一層の発展が期待されます。

また、西中核工業団地は、北関東自動車道からの近接性を活かした企業の立地が期待できます。

今後は、こうした集積を背景とした地理的優位性を活かし、既立地企業のさらなる発展、工業系用途の未利用地活用、新たな分野における企業立地を促進するとともに、宇都宮鹿沼間の道路整備などによる都市間交流の拡充を図るなど、多彩な機能が複合的に連携できるような施策を展開します。

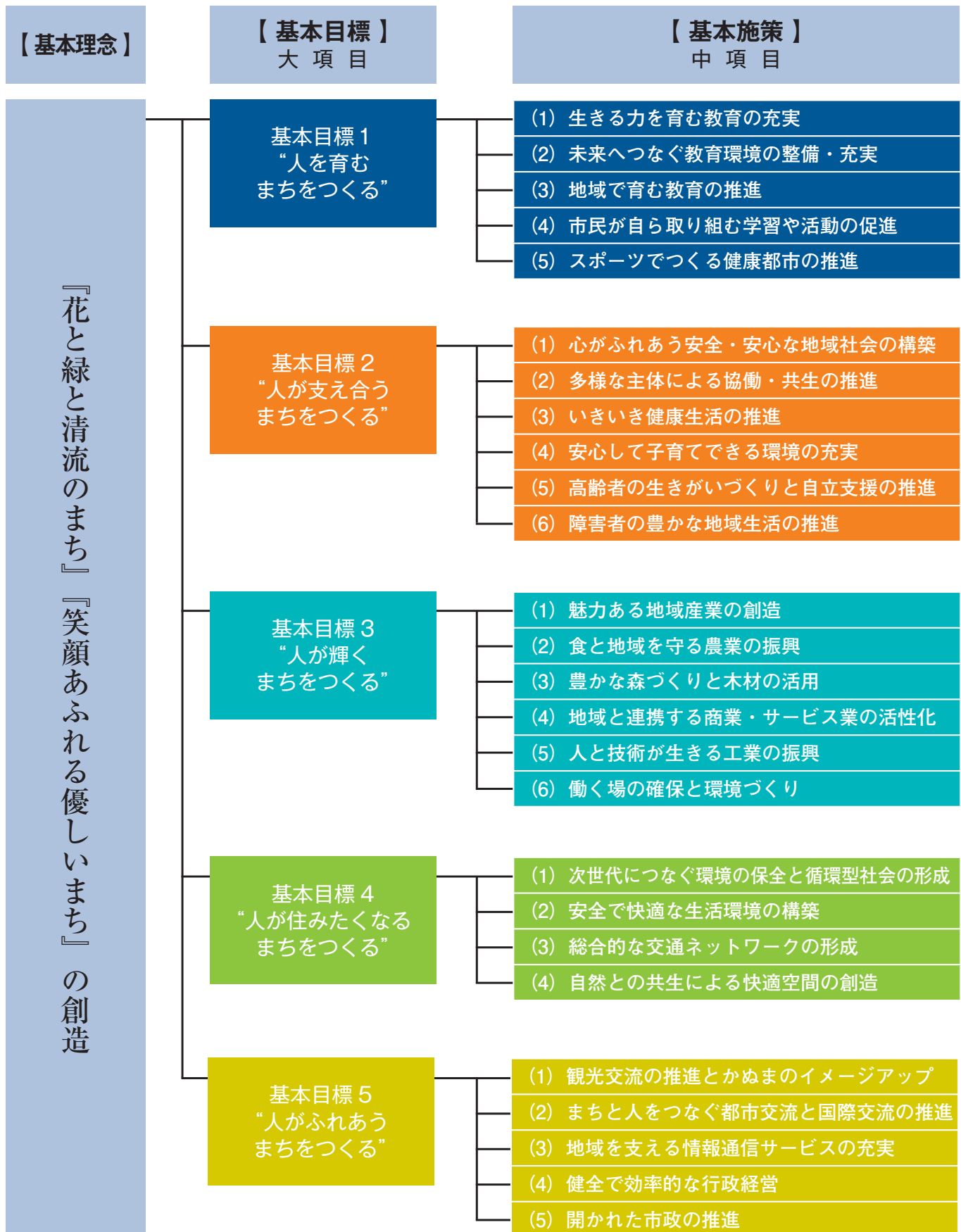
④ 西南部田園ゾーン

緑豊かな田園地帯を背景に、多様な産業の集積が期待される地域

西南部地域は、肥沃な土地を有する地域であり、多様な産業及び文化の発展と融合が期待される地域です。

優良な農地を活かした首都圏農業の拠点地域として、また、旧栗野町の伝統と特性を引き継ぐコミュニティの核となる地域として、適切な公共施設の配置などを進め生活環境の向上を図っていきます。

◆施策体系図



ふるさと かぬま『絆』ビジョン 前期基本計画

基本目標ごとの実施計画掲載事業

※ **絆**…基本構想で定めた将来都市像に関連する事業を表します。 **New!**…基本計画で新規に設定された事業を表します。

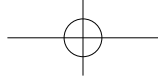
| 基本目標1 “人を育むまちをつくる” | |
|-------------------------------|---|
| スクールバスの運行 | 青少年の自立支援 New! |
| 特色ある学校づくり | かぬま 21 世紀「学びのまち」推進事業 |
| 教育相談の充実 絆 | かぬま生涯学習大学の推進 |
| わくわくネイチャー事業の推進 | 第 2 期鹿沼市文化芸術振興計画の策定 New! |
| 小学校の整備 | (仮称)文化の森の形成 鹿沼市民文化センターの活用促進 New! |
| 中学校の整備 | 川上澄生美術館事業の推進 |
| 学校施設の耐震化の推進 | 文化財指定の推進と保護 |
| 情報教育の推進 | まると博物館基本計画の策定 New! |
| 学校における食育の推進 | 第 2 次子どもの読書活動推進計画の推進 |
| 家庭教育の支援 絆 | 総合型地域スポーツクラブの育成 絆 |
| 安全安心な学校づくり地域推進団体への支援 絆 | スポーツ施設の整備・管理 |
| 放課後子ども教室推進事業 絆 | 鹿沼運動公園の機能拡充 New! |

| 基本目標2 “人が支え合うまちをつくる” | |
|-------------------------|----------------------------|
| 地域福祉計画の推進 絆 | 妊婦への支援 絆 |
| 消防団の充実・強化 | 国民健康保険の保健事業 絆 |
| 火災予防の普及啓発 | 地域子育て支援センターの運営 |
| 協働のまちづくり推進事業 絆 | 保育サービスの充実 絆 |
| 自治振興事業 絆 | 保育園等の整備 |
| 地区コミュニティセンターの整備 | 多子世帯保育料等支援事業 絆 New! |
| かぬま多文化共生プランの推進 絆 | こども医療費の助成 |
| 人権啓発推進総合計画の推進 絆 | 高齢者の生きがいづくり |
| 男女共同参画の促進 絆 | 地域密着型サービスの計画的な整備 |
| 健康づくりの推進 | 自立支援サービス 絆 |
| がん予防対策 | 障害者の地域生活支援 絆 |
| 不妊治療の支援 絆 | |



| 基本目標3 “人が輝くまちをつくる” | |
|-------------------------------|-----------------------------|
| 農林商工連携と農業の6次産業化の推進 | 広域・集落間林道の整備 |
| かぬまブランドのアピール | 間伐の推進 |
| 鹿沼そばの振興 | 野生鳥獣被害の防止 |
| 海外における展示会などへの出展支援 New! | 鹿沼産材の利用促進 |
| 地域中小企業の経営支援 | 多様な商業環境の整備 |
| 園芸作物の振興 | 各地域の商店街づくり支援とPR New! |
| 環境保全型農業の確立 | 市内企業との連携強化 |
| 耕作放棄地対策の推進 | 展示会などへの出展支援 |
| 花木センターのパワーアップ | 商品力と経営力の強化支援 |
| 堆肥化センターの利用促進 | 企業の誘致活動 |
| 市民の地産地消の推進 | 就業機会の拡大支援 |
| 農村環境の整備促進 | |

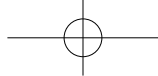
| 基本目標4 “人が住みたくなるまちをつくる” | |
|------------------------------|-------------------------|
| 第3次環境基本計画の推進 New! | 雨水対策の推進 |
| きれいなまちづくり推進員の活動の充実 絆 | 上水道第5次拡張事業 |
| もったいない運動の推進 | 水道施設の更新と充実 |
| 環境教育の推進とリーダーの養成 | 公共下水道（污水）の整備 |
| 地球温暖化対策地域推進計画の推進 New! | 黒川終末処理場の整備 |
| 新鹿沼駅西土地区画整理事業 | 下水道処理施設の整備 |
| 街区公園の整備 | ごみ処理施設の長寿命化 New! |
| 見笹霊園の整備 | 污水処理施設共同処理 New! |
| 道路環境の維持管理（舗装改修） | 住宅総合相談 |
| 橋梁の長寿命化対策 New! | 都市計画道路3・4・2南大通りの整備 |
| 市道冠水危険箇所の整備 | 生活交通の確保・維持改善 |



基本目標5 “人がふれあうまちをつくる”

| | |
|--|--------------------------|
| PR戦略の推進 | 都市交流の推進 絆 |
| 観光の総合PR推進 絆 | 国際交流事業の推進 絆 |
| 食の充実とPR | 成果や効果を重視した行政改革の推進 |
| 物産の展示・販売によるPR New! | 公共施設再配置計画の策定 New! |
| 他自治体・団体との連携PR事業の推進 絆 | 健全財政の堅持 |
| 鹿沼2大祭りPR事業の推進 絆 | 行政情報の提供 |
| 「まちの駅“新・鹿沼宿”」を拠点とした観光PRネットワークの構築 絆 New! | 市民との対話事業の推進 |
| 観光資源の公募とPR New! | 職員の人材育成 |
| ニューツーリズム企画事業の推進 New! | |





栃木県 鹿沼市

…市制施行 1948.10.10
 …1954～1955 1市9村合併
 …2006.1.1 1町(粟野町)合併

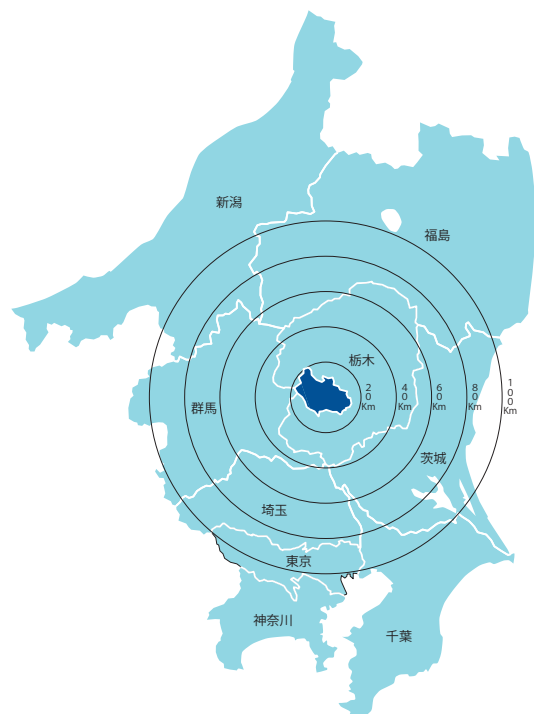
- ◇人口 102,348人 (H22.10.1 国勢調査)
- ◇面積 490.62km²
- ◇市花 さつき
- ◇市木 杉
- ◇主な特産品 さつき、いちご、にら、ほとむぎ製品
かぬま和牛、こんにゃく など

◇友好交流都市

国内/東京都足立区(友好都市提携)
 東京都墨田区、東京都台東区
 国外/鉄嶺市(中国)(友好都市提携)
 アーミデイル・デュマレク市(オーストラリア)
 グランドフォークス市(アメリカ)

◇交通

鉄道/JR日光線(鹿沼駅)
 東武日光線(新鹿沼駅、楡木駅、樅山駅、北鹿沼駅、板荷駅)
 道路/国道121号、293号、352号



(表) 人口・世帯数の推移

| | 平成2年 | 平成7年 | 平成12年 | 平成17年 | 平成22年 | 平成28年 | 平成33年 |
|---------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 総人口 | 101,097 | 104,019 | 104,764 | 104,148 | 102,348 | 100,100 | 97,000 |
| 年少人口 (14歳以下) | 19,800 (19.6) | 17,999 (17.3) | 16,607 (15.9) | 15,024 (14.4) | 13,698 (13.6) | 12,010 (12.0) | 10,770 (11.1) |
| 生産年齢人口 (15歳～64歳) | 67,122 (66.4) | 68,783 (66.1) | 68,338 (65.2) | 67,206 (64.6) | 63,593 (63.1) | 60,360 (60.3) | 56,460 (58.2) |
| 老年人口 (65歳以上) | 14,168 (14.0) | 17,237 (16.6) | 19,745 (18.8) | 21,890 (21.0) | 23,466 (23.3) | 27,730 (27.7) | 29,770 (30.7) |
| 世帯数 | 27,886 | 30,571 | 32,291 | 33,837 | 34,999 | 36,670 | 37,450 |
| 一世帯当人数 | 3.63 | 3.40 | 3.24 | 3.08 | 2.92 | 2.73 | 2.59 |

※実績値は各年とも年齢不詳を含んでいる。
 ※推計人口はコーホート法を用いて推計している。
 ※世帯数、一世帯当人数は、過去の実績をもとに推計している。

編集・発行/鹿沼市2012年3月 総務部企画課 鹿沼市今宮町1688-1 TEL 0289-63-2146